

(1) 成績評定考査基準（建築及び建築設備工事に係る設計業務）

（評定者）

第1 大阪市業務委託成績評定要領第3条に定める評定者のほか、次に掲げる者を評定者とする。

①担当職員 当該業務の担当係員とする。

（評定の方法）

第2 評定者は、評定を行おうとする委託業務（以下「対象業務」という。）について、別添の採点表により評定を行い、業務委託成績評定表（設計）（別紙1）を作成するものとし、評価項目、評価の視点及び評価細目の変更、追加、削除並びに配点の変更は、原則として行わない。

（評価項目）

第3 評価項目は、全ての業務に共通して必要となる基礎的な内容に関する評価項目（以下「基礎項目」という。）及び、創意工夫に関する評価項目（以下「創意工夫項目」という。）とし、評価項目の配点は表－1のとおりとする。

表－１ 評価項目

項目	評価分野	評価項目	評価の視点	配点	
				担当 職員等	監督 職員等
基礎項目	業務の実施能力	業務実施体制	実施体制	1	－
		管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	0.5	－
			適切な工程管理(全体)	0.5	－
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	－
			説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	－
		主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	0.5	－
			適切な工程管理(各分野)	0.5	－
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	－
			説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	－
		業務の実施状況	業務履行中の説明資料(途中成果物) に関する評価	記載の程度	2
	途中成果物の内容			2	－
	調整及び説明、対応の迅速性		打合せ内容の理解、記録	1	－
			指示、協議事項への対応	1	－
	与条件の理解、業務への反映(設計提案)		与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	1.5	－
			仕様書、基準類の理解	1.5	－
			施工に関する一般的な知識	1	－
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	4
			成果物の内容	4	4
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	－	4
	小計				23
合計				35	

※核算業務、診断業務を単独で完注する場合は、小計、合計が異なる。

創意工夫項目	業務の実施状況	調整及び説明、対応の迅速性	設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	1	－
		提案力、業務執行技術力	創意工夫、積極的な提案	1.5	－
			専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	1.5	－
	業務目的の達成度	課題への対応	物理的・条件、社会的条件	2	2
			要望、コスト	2	2
小計				8	4
合計				12	

(評点者の種別)

第4 評点者の種別は、業務評定点（総合点及び基礎点）及び管理技術者評定点とし、各評定点の内容は以下による。ただし、創意工夫の余地の小さい業務については、創意工夫項目の採点を行わないものとし、総合点と基礎点は同一の点数になる。

- ① 総合点：基礎項目及び創意工夫項目の得点から求められる評定点（「瑕疵補修又は損害賠償等による減点」が行われた場合は、当該点数を減ずる。）
 - ② 基礎点：基礎項目の得点から求められる評価点
 - ③ 管理技術者評定点：管理技術者に係る評価項目に対する得点から求められる評定点
- ここに、対象業務に関する創意工夫の余地の大小の判断基準は次による。

(創意工夫の余地の判断基準)

創意工夫の余地の大きい業務は、次のいずれかを満たす業務とし、創意工夫の余地の小さい業務は、当該業務以外の業務とする。

- イ 一級建築士でなければできない設計、もしくは一級建築士又は二級建築士でなければできない設計（設計の一部のみを発注する場合を除く）
- ロ 上記イ以外の業務のうち、業務の内容が高度な知識又は高度な構想力もしくは応用力を必要とする業務

(監督職員及び補助監督職員等の採点)

第5 監督職員、補助監督職員、担当職員及び検査職員の採点は、次による。

- ① 監督職員は、採点表の③監督職員・検査職員用（各分野）により採点を行う。
- ② 補助監督職員は、採点表の①補助監督職員用により採点を行う。
- ③ 担当職員（各分野）は、採点表の②担当職員用（各分野）により採点を行う。
- ④ 検査職員は、採点表の③監督職員・検査職員用（各分野）により採点を行う。

(評定点の算出)

第6 評定点の算出は、採点を行った監督職員、補助監督職員、担当職員及び検査職員（以下「採点者」という。）の採点結果に基づき、次の方法により行うものとする。

- ① 業務内容に応じて、次の考え方により、各採点者の配点比率を設定する。
(配点比率を設定する際の考え方)

まず、各分野の担当職員の加減点数の配点比率を、合計が1.0になるように業務内容に応じて適切に設定する。次に、補助監督職員の配点比率を、補助監督職員の配点が他の担当職員のいずれの配点も下回らないような最小の比率で設定する。なお、補助監督職員の配点比率は、小数点以下第3位を四捨五入した数値とする。各分野の監督職員及び検査職員の配点比率については、担当職員のそれと同じとする。(表－2参照)

- ② 各採点者の項目毎の配点は、表－1の評価項目毎の配点に上記①で設定した配点比率を乗じて算出する。

- ③ 各採点者の採点結果は、採点の対象項目の配点に得点率を乗じた値を合計して算出する。
- ④ 基礎点：基礎項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を、65点（標準点）に加算して算出する。ただし、積算業務や診断業務を単独で発注する場合には、当該合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑤ 総合点：創意工夫項目及び基礎項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑥ 管理技術者の評定点：管理技術者に係る評価項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑦ 基礎点、総合点、管理技術者の評定点は、小数点以下四捨五入した整数とする。

【参考：評定点の算出式】

$$\begin{aligned}
 (\text{評定点}) = & \left\{ (\text{対象項目に対する採点結果の合計値}) \times \frac{35 \text{ 点}}{\text{対象項目に対する配点の合計 (満点)}} \right\} \\
 & + 65 \text{ 点 (標準点)}
 \end{aligned}$$

表－２ 発注方法による配点比率例

発注方法		補助 監督員	担当職員（監督職員・検査職員）						
			建築			機械設備		電気設備	
			意匠	構造	積算	機械設備	積算	電気設備	積算
創意工夫の 余地の大きい業務	設計業務（設計・積算込）＜全分野＞		0.40	0.60					
			-	0.420	0.120	0.060	0.180	0.020	0.180
	" ＜構造分野除く＞		0.40	0.60					
			-	0.470	-	0.070	0.205	0.025	0.205
	" ＜建築分野のみ＞		0.50	0.50					
			-	0.700	0.200	0.100	-	-	-
	" ＜意匠分野のみ＞		0.60	0.40					
			-	0.875	-	0.125	-	-	-
	" ＜設備分野のみ＞		0.40	0.60					
			-	-	-	-	0.450	0.050	0.450
	設計業務（設計のみ）＜建築・設備分野＞		0.40	0.60					
			-	0.465	0.135	-	0.200	-	0.200
" ＜構造分野除く＞		0.45	0.55						
		-	0.540	-	-	0.230	-	0.230	-
" ＜建築分野のみ＞		0.55	0.45						
		-	0.780	0.220	-	-	-	-	-
" ＜設備分野のみ＞		0.55	0.45						
		-	-	-	-	0.500	-	0.500	-
創意工夫の 余地の小さい業務	設計・積算込の場合	（建築＋設備）	0.25	0.75					
			-	0.300	0.150	0.100	0.150	0.075	0.150
		（建築＋設備） 構造除く場合	0.30	0.70					
			-	0.350	-	0.120	0.175	0.090	0.175
		（建築）	0.40	0.60					
			-	0.545	0.275	0.180	-	-	-
		（建築） 意匠のみの場合	0.45	0.55					
			-	0.750	-	0.250	-	-	-
		（設備）	0.30	0.70					
			-	-	-	-	0.335	0.165	0.335
	設計のみの場合	（建築＋設備）	0.30	0.70					
			-	0.400	0.200	-	0.200	-	0.200
		（建築＋設備） 構造除く場合	0.35	0.65					
			-	0.500	-	-	0.250	-	0.250
		（建築）	0.40	0.60					
			-	0.665	0.335	-	-	-	-
		（建築） 意匠のみの場合	0.55	0.45					
			-	1.000	-	-	-	-	-
		（建築） 構造のみの場合	0.55	0.45					
			-	-	1.000	-	-	-	-
		（設備）	0.50	0.50					
			-	-	-	-	0.500	-	0.500
	積算のみの場合	（建築）	0.55	0.45					
			-	-	-	1.000	-	-	-
		（設備）	0.55	0.45					
			-	-	-	-	-	0.500	-

業務委託成績評定表(設計)			
担当:	部	担当	平成 年 月 日
業 務 名 称			
契 約 金 額	当初:	最終:	
契 約 日	平成 年 月 日		
設 計 委 託 期 限	当初: 平成 年 月 日	最終: 平成 年 月 日	
完 了 年 月 日	平成 年 月 日		
完 了 検 査 年 月 日	平成 年 月 日		
契 約 相 手 方 名 称・所 在 地	名称:	所在地:	
管 理 技 術 者 氏 名			
担 当 主 任 技 術 者 氏 名	建築: 構造: 積算:	電機: 機械: その他:	
監 督 職 員 氏 名	所属: 所属: 所属:	氏名: 氏名: 氏名:	
補 助 監 督 職 員 氏 名	所属: 所属: 所属:	氏名: 氏名: 氏名:	
担 当 職 員 氏 名	所属: 所属: 所属:	氏名: 氏名: 氏名:	
検 査 職 員 氏 名	所属:	氏名:	
業務評定点			
業務評定点(総合点) ①-③[①-③-④] () [] (再通知を行った日付 平成 年 月 日)			
業務評定点(総合点)の内訳			
①業務評定点(総合点:減点無し) () []			
②基礎点 () []			
③業務履行中に生じた事由による減点 () []			
④業務完了後に生じた事由による減点 () []			
管理技術者評定点			
管理技術者評定点 ()			
業務評定点(総合点:減点無し)の分野別内訳			
建築意匠 () []	電気設備 () []		
建築構造 () []	電気設備積算 () []		
建築積算 () []	機械設備 () []		
	機械設備積算 () []		

※ []内は修正後

採点表 ①補助監督員用

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点			
			優	やや	普通	やや	劣				
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0				
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された ☐ 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた		
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた ☐ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した ☐ 業務全体について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した ☐ 打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した ☐ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた		
	主任担当技術者の能力	主任担当技術者の役割	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った ☐ 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた ☐ 担当分野について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った ☐ 打合せ等などで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った ☐ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた		
	小 計		／ ±100								
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった ☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた ☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった ☐ ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた		
	調整及び説明 対応の迅速性	調整及び説明 対応の迅速性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった		
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 与条件や必要な項目についての検討がなされた ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった ☐ 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた ☐ 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた		
	小 計		／ ±100								
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた		
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件 要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 設計と条件、要望等に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた		
			得点率								
小 計			／ ±100								
合 計			／ ±100								
評 定 点			／ × 35 + 65 =								

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ②-1担当職員用(各分野)〔建築意匠〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた
			得点率						☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
	仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた
			得点率						
	施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた
			得点率						
	創意工夫 積極的な提案		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った ☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた ☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した
			得点率						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目)
	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った
			得点率						
小 計			／ ±100						
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
		要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた
			得点率						
	小 計		／ ±100						
合 計			／ 100						
評 定 点			／ × 35 + 65 =						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ②-2担当職員用(各分野)〔建築構造〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	業務の全体把握	業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の目的及び内容を把握していた ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した ☐ 業務の実施状況を把握していた
			得点率						
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した ☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった ☐ 必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
			得点率						
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せ等に参加した ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた ☐ 業務を統轄した ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
			得点率						
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
			得点率						
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた
			得点率						
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
			得点率						
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せ等に参加した ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた ☐ 担当分野の成果物の取りまとめを行った ☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた
			得点率						
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
			得点率						
小 計			／ ±100						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 途中成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
			得点率						
		途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった ☐ 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった ☐ 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた
			得点率						
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
			得点率						
		指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
			得点率						
		設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 説明資料が準備されていた ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった ☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった
			得点率						

☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目)

採点表 ②-2担当職員用(各分野)〔建築構造〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点		
			優	やや	普通	やや	劣			
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた	
			得点率						☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
			得点率						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
	仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
			得点率						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			得点率						☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
	施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			得点率						☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			得点率						☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
	創意工夫 積極的な提案		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った ☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた ☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した	
			得点率						☐ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った ☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた ☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
			得点率						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
			得点率						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
			得点率						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
小 計			／ ±100							
業務目的の達成度	業務目的の達成度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
			得点率						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
			得点率						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
	課題への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点率						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
			得点率						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
	物理的条件 社会的条件		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点率						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
			得点率						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
	要望 コスト		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
			得点率						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
			得点率						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
小 計			／ ±100							
合 計			／ ±100							
評 定 点			／ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施体制	実施体制 自主管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	
		得点率					配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた		
	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	
		得点率					第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた		
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務の目的及び内容を把握していた	
		得点率					業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した		
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務の実施状況を把握していた	
		得点率					業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した		
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
		得点率					当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった		
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					必要な工程管理を行った	
		得点率					発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った		
業務実施能力	他分野との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					打合せ等に参加した	
		得点率					打合せ時の発言や提案が積極的になされた		
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務を統轄した	
		得点率					強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した		
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務の実施方針等に対する説明がなされた	
		得点率					説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった		
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
		得点率					発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					担当分野に関して、他の分野との調整を図った	
		得点率					他の分野との調整はすみやかに行われた		
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
		得点率					他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた		
取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた		
	得点率					当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった			
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					担当分野について必要な工程管理を行った		
	得点率					発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った			
小 計			／ ±100						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率					途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	
	途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					途中成果物の内容が理解しうる表現であった	
		得点率					途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた		
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった
			得点率					ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった	
	指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	
		得点率					途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた		
				評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					打合せごとに打合せ記録簿が作成された
			得点率					打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された	
				評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					

採点表 ②-3担当職員用(各分野)〔建築積算〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点				
				優	やや	普通	やや	劣					
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0					
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた			
				得点率						☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた			
		仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた			
				得点率						☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった			
				評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた			
				得点率						☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた			
	施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた				
			得点率						☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた				
			得点率						☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた				
小 計			／ ±100						☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた				
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 或果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった			
				得点率						☐ 或果物には十分な記載(書き込み)があった			
				得点率						☐ 或果物の内容が理解しうる表現であった			
				得点率						☐ 或果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた			
				小 計			／ ±100						
				合 計			／ ±100						
評 定 点			／ × 35 + 65 =										

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ②-4担当職員用(各分野)〔電気設備〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	業務の全体把握	業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の目的及び内容を把握していた ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した ☐ 業務の実施状況を把握していた
			得点率						☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった ☐ 必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
			得点率						☐ 打合せ等に参加した ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた ☐ 業務を統轄した ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
			得点率						
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 他分野に関して、他の分野との調整を図った ☐ 也の分野との調整はすみやかに行われた ☐ 也の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた ☐ 也の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた
			得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分業別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた ☐ 当初提出された業務工程表(分業別)の計画内容には妥当性があった ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せ等に参加した ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた ☐ 担当分野の成果物の取りまとめを行った ☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた
			得点率						☐ 分業別の業務の実施方針等に対する説明がされた ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						
			得点率						
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						
			得点率						
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						
			得点率						
小 計			／ ±100						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 途中成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
			得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった ☐ 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった ☐ 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた
		途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
			得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
			得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
		指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
			得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
		設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 説明資料が準備されていた ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった ☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった
			得点率						☐ 説明資料が準備されていた ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった ☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった
			☐ ※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目)						

採点表 ②-4担当職員用(各分野)〔電気設備〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点		
			優	やや	普通	やや	劣			
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
		得点率								
	仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
		得点率								
	施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
		得点率								
	創意工夫 積極的な提案		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った ☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた ☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した	
		得点率								
	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
		得点率								
小 計			／ ±100							
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		得点率								
	成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
		得点率								
	課題への対応			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		物理的条件 社会的条件		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
				評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						
		得点率								
小 計			／ ±100							
合 計			／ ±100							
評 定 点			／ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた				
			得点率		配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた				
	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた				
			得点率		第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		業務の目的及び内容を把握していた				
			得点率		業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		業務の実施状況を把握していた				
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した				
			得点率		当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった				
			得点率		必要な工程管理を行った				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った				
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		打合せ等に参加した				
			得点率		打合せ時の発言や提案が積極的になされた				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		業務を統轄した				
			得点率		強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した				
評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				業務の実施方針等に対する説明がなされた					
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった					
		得点率		発注者の意図を理解する姿勢が見られた					
		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した					
		得点率							
		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)							
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		担当分野に関して、他の分野との調整を図った				
			得点率		他の分野との調整はすみやかに行われた				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた				
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた				
			得点率		当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった				
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		担当分野について必要な工程管理を行った				
			得点率		発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った				
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		打合せ等に参加した				
			得点率		打合せ等において、発言や提案が積極的になされた				
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		担当分野の成果物の取りまとめを行った					
		得点率		成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた					
		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた					
小 計			／ ±100		説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった				
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった				
			得点率		途中成果物には十分な記載(書き込み)があった				
		途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		途中成果物の内容が理解しうる表現であった				
			得点率		途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた				
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった			
				得点率		ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった			
				評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった			
		指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5)<					

採点表 ②-5担当職員用(各分野)〔電気設備積算〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた	
			得点率						☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた	
		仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた
	得点率					☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった				
	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた				
	得点率					☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた				
	施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた	
			得点率						☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた	
			得点率						☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた	
小 計			／ ±100						☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた	
									☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率						☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点率						☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった	
	小 計			／ ±100						☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
	合 計			／ ±100						
評 定 点			／ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ②-6担当職員用(各分野)〔機械設備〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点		
			優	やや	普通	やや	劣			
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた	
			得点率						☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
	仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
			得点率							
	施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			得点率							
	創意工夫 積極的な提案		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った ☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた ☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した	
			得点率						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目)	
	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った	
			得点率							
小 計			／ ±100							
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ←※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目) ☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
	小 計		／ ±100							
			／ ±100							
合 計			／ ±100							
評 定 点			／ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点			
			優	やや	普通	やや	劣				
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0				
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた		
			得点率						配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた		
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	
				得点率						第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた	
		工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務の目的及び内容を把握していた	
				得点率						業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した	
		取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務の実施状況を把握していた	
				得点率						業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した	
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
				得点率						当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった	
		主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						必要な工程管理を行った
					得点率						発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						打合せ等に参加した	
				得点率						打合せ時の発言や提案が積極的になされた	
		取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務を統轄した	
				得点率						強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した	
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務の実施方針等に対する説明がなされた			
		得点率						説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった			
小 計		／ ±100						発注者の意図を理解する姿勢が見られた			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物に関する評価)	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
			得点率								
	途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						途中成果物に関して、他の分野との調整を図った		
			得点率						他の分野との調整はすみやかに行われた		
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
				得点率						他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた	
	指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた		
			得点率						当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった		
	業務の実施状況	業務の実施状況		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						途中成果物について必要な工程管理を行った	
				得点率						発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
業務の実施状況	業務の実施状況		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						打合せ等に参加した		
			得点率						打合せ等において、発言や提案が積極的になされた		
業務の実施状況	業務の実施状況		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						途中成果物の成果物の取りまとめを行った		
			得点率						成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた		
業務の実施状況	業務の実施状況		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた		
			得点率						説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった		
業務の実施状況	業務の実施状況		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						発注者の意図を理解する姿勢が見られた		
			得点率						発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		

採点表 ②-7担当職員用(各分野)〔機械設備積算〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた	
									☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた	
									☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた	
		仕様書 基準類の理解	得点率						☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた	
									☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた	
		施工に関する 一般的な知識	得点率						☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
									☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた	
	小 計		／ ±100						☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
									☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった	
									☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった	
									☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
	小 計		／ ±100							
合 計		／ ±100								
評 定 点		／ × 35 + 65 =								

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ③-1監督職員・検査職員用(各分野)(建築意匠)

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率						☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった	
	成果物の内容 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった	
			得点率						☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
	資料等の整理 指示、協議事項への対応 【検査職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
			得点率						☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった	
									☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
									☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
									☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
									☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
								☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた		
								☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった		
									☐ ※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目)	
課題への対応	物理的条件 社会的条件 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率						☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
	要望 コスト 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率						☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
合 計			／ ±100						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
評 定 点			／ × 35 + 65 =						☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
									☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
									☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ③-2監督職員・検査職員用(各分野)(建築構造)

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率						☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった	
			得点率						☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
				得点率						☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い易さに配慮されたものであった
	資料等の整理 指示、協議事項への対応 【検査職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
			得点率						☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
	課題への対応	物理的条件 社会的条件 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ T合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた
				得点率						☐ T合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた
要望 コスト 【監督職員用】			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた	
			得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった	
									☐ ※チェックボックスが■のときは評価しない。□のときは評価する(創意工夫項目)	
									☐ 仮地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
									☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
									☐ 仮地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
									☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
									☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
									☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
									☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
									☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
合 計			／ ±100							
評 定 点			／ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ③-3監督職員・検査職員用(各分野)〔建築積算〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 或果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
				得点率						☐ 或果物には十分な記載(書き込み)があった
		資料等の整理 指示、協議事項への対応 【検査職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 或果物の内容が理解しうる表現であった
				得点率						☐ 或果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ T合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
			得点率						☐ T合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
合 計				／ ±100						
評 定 点				／ × 35 + 65 =						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ③-4監督職員・検査職員用(各分野)〔電気設備〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度 【監督職員用】	評価細目チェック数 =0⇒『劣』（得点率-1） =1⇒『やや劣』（得点率-0.5） =2⇒『普通』（得点率±0） =3⇒『やや優』（得点率0.5） =4⇒『優』（得点率1）						☐ 成果物には審査できる最低限の記載（書き込み）があった	
			得点率						☐ 成果物には十分な記載（書き込み）があった	
		成果物の内容 【監督職員用】	評価細目チェック数 =0⇒『劣』（得点率-1） =1⇒『やや劣』（得点率-0.5） =2⇒『普通』（得点率±0） =3⇒『やや優』（得点率0.5） =4⇒『優』（得点率1）						☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった	
			得点率						☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応 【検査職員用】	評価細目チェック数 =0⇒『劣』（得点率-1） =1⇒『やや劣』（得点率-0.5） =2⇒『普通』（得点率±0） =3⇒『やや優』（得点率0.5） =4⇒『優』（得点率1）						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
			得点率						☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった	
	課題への対応	課題への対応	物理的条件 社会的条件 【監督職員用】	評価細目チェック数 =0⇒『劣』（得点率-1） =1⇒『やや劣』（得点率-0.5） =2⇒『普通』（得点率±0） =3⇒『やや優』（得点率0.5） =4⇒『優』（得点率1）					☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
				得点率						☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
			要望 コスト 【監督職員用】	評価細目チェック数 =0⇒『劣』（得点率-1） =1⇒『やや劣』（得点率-0.5） =2⇒『普通』（得点率±0） =3⇒『やや優』（得点率0.5） =4⇒『優』（得点率1）						☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた
				得点率						☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた
合 計					／	±100		☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られている		
評 定 点					／	× 35 + 65 =		☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある

採点表 ③-5監督職員・検査職員用(各分野)〔電気設備積算〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度 【監督職員用】	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 或果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率						☐ 或果物には十分な記載(書き込み)があった	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応 【検査職員用】	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 或果物の内容が理解しうる表現であった	
			得点率						☐ 或果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
	合 計			／ ±100						
	評 定 点			／ × 35 + 65 =						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ③-6監督職員・検査職員用(各分野)〔機械設備〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
				得点率						☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった
		成果物の内容 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった
				得点率						☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		資料等の整理 指示、協議事項への対応 【検査職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
				得点率						☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い 易さに配慮されたものであった
	課題への対応	物理的条件 社会的条件 【監督職員】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
				得点率						☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
		要望 コスト 【監督職員】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた
				得点率						☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた
合 計				／ ±100						☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた
評 定 点				／ × 35 + 65 =						☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。

採点表 ③-7監督職員・検査職員用(各分野)〔機械設備積算〕

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度 【監督職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 或果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
				得点率						☐ 或果物には十分な記載(書き込み)があった
		資料等の整理 指示、協議事項への対応 【検査職員用】		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 或果物の内容が理解しうる表現であった
				得点率						☐ 或果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
	合 計			／ ±100						
	評 定 点			／ × 35 + 65 =						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。